

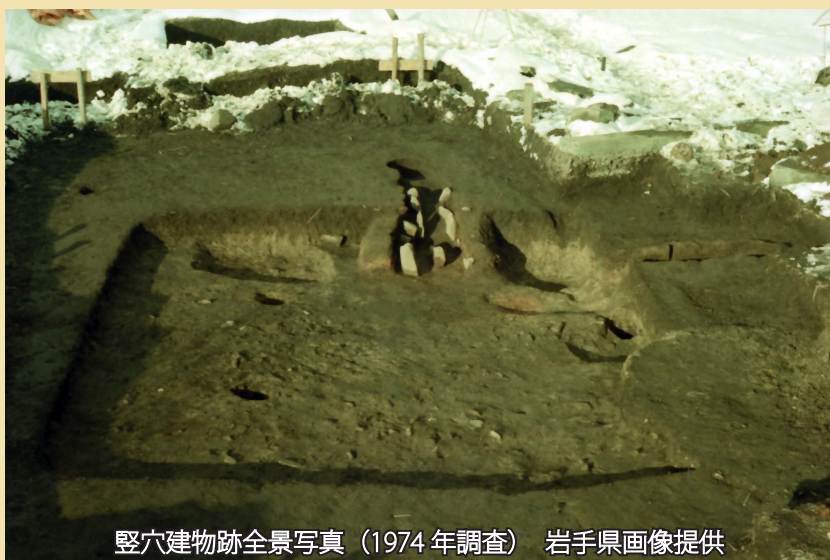
大曲遺跡は、花巻市石鳥谷町戸塚にあり、JR 東北
本線石鳥谷駅から南東約 3.8 km に位置しています。標
高は約 92m で、稗貫川右岸に形成された低位段丘上
の微高地に立地しています。

本遺跡の調査は、昭和 49 年に東北新幹線の建設に
伴う調査、平成 17・18 年に圃場整備に伴う試掘及び
発掘調査が岩手県教育委員会や岩手県埋蔵文化財セン
ターによって行われました。

昭和 49 年に行われた調査では、平安時代（9 世紀代）
の竪穴建物跡 1 棟や土師器の甕や坏が出土しています。
特徴的な出土遺物として、底部裏に網代状の敷物の圧
痕が残る土師器坏があります。ロクロで成形した坏の
形状や大きさを模して、手づくねで作られたものです。

その後、平成 18 年に遺跡東側で行われた調査では、
縄文時代の溝状の陥し穴 1 基、平安時代（9 世紀後半
～ 10 世紀初頭）の竪穴建物跡 1 棟、土師器の甕や坏、
須恵器の甕、刀子などが見つかりました。

これらの調査成
果から、本遺跡は
縄文時代には狩り
場として、平安時
代には集落として
利用された複合遺
跡と考えられます。



竪穴建物跡全景写真（1974 年調査） 岩手県画像提供